

平成27年10月21日

東京商工会議所

＜“マンガ”で、小学生に『墨田区の商工業の魅力』を楽しく学んでもらう事業＞  
**「楽しくわかる すみだの仕事 ～私達の町の商業・工業～」発行**  
—区教育委員会と連携し、区内の小学3～5年生全員に配付します—

東京商工会議所墨田支部（会長：阿部貴明・丸源飲料工業㈱社長）は、10月21日、区内の小学生に、身近にある町工場や商店街の存在を通じて区内商工業への関心を高めてもらうことを目的として、マンガ冊子「楽しくわかるすみだの仕事～私達の町の商業・工業～」を、はじめて発行しました。

本冊子は、墨田区内の町工場や個店、商店街などの商工業をマンガで紹介するものです。学校を通じて区立小学校に通う小学3～5年生全員に配布します。小学3～5年生は授業の中で「自分の住んでいるまち」について学ぶことから、気軽に読むことができるマンガ形式の本冊子を教科書とあわせて読むことで、地域への関心がより高まることを期待しています。

また、本冊子を通して、墨田区の商工業の特色や魅力について区内小学生が理解を深め、地域を愛する心を養うことで「将来、墨田区で働きたい」と思ってもらえるきっかけとなり、知名度の向上や企業の人材確保に資する経営支援の一助となることを願っています。

当支部では従前から墨田区教育委員会と連携して、中学校での企業経営者による出張授業など、学校や生徒・児童等に対して産業界への理解を高めることを支援する活動を行っており、今回もその一環で作成しました。

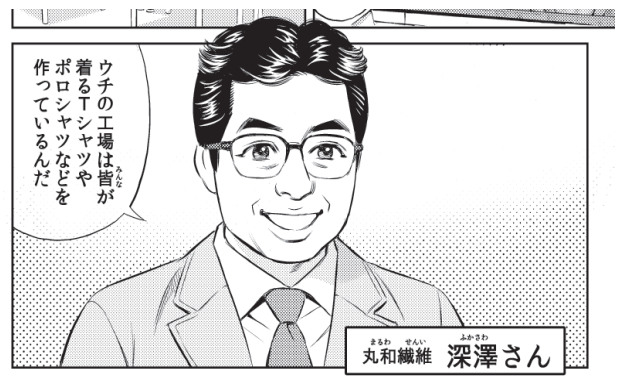
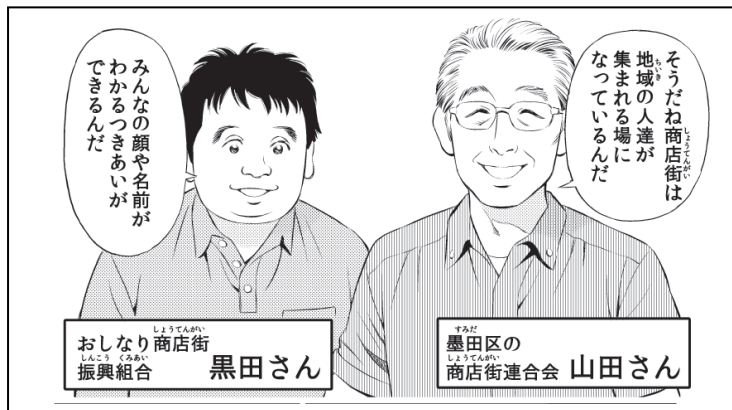
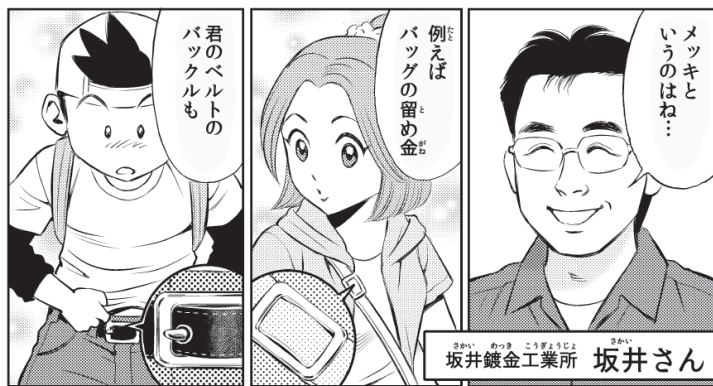


- 冊子名 「楽しくわかるすみだの仕事～私達の町の商業・工業～」
- 発行 東京商工会議所墨田支部
- 発行日 平成27年10月21日 ※10月28日に配付開始
- 配布先 墨田区立小学校に通う小学生（3～5年生）  
約4,600名
- 仕様 A5版 全50ページ（発行部数：7千部）
- 内容 墨田区内の個店や町工場、商店街等について紹介
- 掲載企業（五十音順）

おしなり商店街振興組合、㈱片岡屏風店（屏風）、㈱言問（団子）、  
（有）さいとう工房（電動車椅子）、（有）坂井鍍金工業所（メッキ加工）、  
すみだ青空市ヤッチャバ（野菜直売市）、一般社団法人墨田区観光協会、  
墨田区商店街振興組合連合会、㈱浜野製作所（東京スカイツリーの金属製立体モデル加工）、  
丸和繊維工業㈱（Tシャツの動体裁断技術）、山口産業㈱（ランドセル等の皮革なめし加工）、  
㈱やまもと（長命寺桜もち）



(掲載内容例)



..... (墨田区の商業・工業のあゆみ) .....

### 町工場から世界へ羽ばたく

小さい工場が約1万軒も。

「ガチャン、ガチャン」「キューン、キューン」音を聞けた工場の中から、機械のいるいるな音が聞こえてきます。道においもします。家と工場が同じ場所にあるので、音もにおいも毎日のこと。工場が休むのは、お正月とお盆のときぐらいでした。

「工場の中はあふないから、外で遊びなさい」お母さんはそういうと、また工場でお父さんの仕事を手伝います。こうした家内工業や小規模の工場を中心に昭和45年（1970年）には9,703軒もの工場がありました。

平成24年（2012年）に工場数は2,802軒になりましたが、東京都23区の中では3番目に工場の多い町です。



商店の人が協力し合ってパトロール

町の安全はこうして守られています。

下町すみのだといところは、人びとが親切で気さくなところ。それは商店街に行けばよくわかります。このところは人口もふえはじめ、街みからの賑わいもふえています。住みやすい町、一度は行ってみたい町、わたしたちはそんな町に住んでいます。

まちのしくみ 町工場